

## 総務委員会会議録（要点筆記）

令和4年5月30日（月）

午前9時30分 開会

### ○山田清一委員長

ただいまから総務委員会を開会します。本日は市長にご出席いただいておりますので、市長からご挨拶をいただきたいと思います。

### ○久世孝宏市長

令和4年度、半田市議会の新しい体制となった最初の総務委員会であり、一言ご挨拶いたします。日頃は、半田市政の運営に関しまして、様々なところで皆様のご理解とご協力をいただいていること、お礼申し上げます。議会が新しい体制で始まる場所であり、私も議会出身として、新たな気持ちで取り組んでいきたいと思っています。また、議会が新しい体制となり、本当の意味で令和4年度の始まりと感じています。皆様方の変わらぬ様々なご指導、ご意見をいただきながら、よりよい半田市を作っていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### ○山田清一委員長

市長はこの後他の公務がありますのでここで退席されます。暫く休憩します。

午前9時32分 休憩

午前9時33分 再開

### ○山田清一委員長

会議を再開します。

初めに5月24日に開催されました委員長連絡会議において説明を受けた事項について、ご報告します。まず初めに常任委員会の行政視察については、3日間を基準として、予算1人当たり9万円以内で実施します。また、委員会や政務活動費を活用した視察で、同一年に同じところに視察に行くことがないように留意をすること。とのことでした。

次に、「閉会中の調査事項について」です。特別委員会設置の関係もありますので、委員の意見を十分に聞いて協議し、早めに各委員会の調査内容を決定するようにとのことでした。本日、後ほど決定したいと思います。

次に、「議員勉強会について」です。今年度の開催時期等については、例年通り2回開催予定です。テーマについては、議会運営委員会等で調整し決定する予定です。本委員会として、委員から意見等がありましたら私から議長に報告します。

次に、「決算審査の資料請求について」です。例年、補足説明資料の請求をしています。議長からは、昨年度要求した資料内容を精査し、委員から不要と考えられる資料や必要として新たに求める資料の意見があった場合は、全委員で協議し、請求をするようにしてください、とのことでした。5月25日にメールでお知らせしたとおり、本件については、協議議題3のその他で、改めて協議したいと思います。

次に、その他として2点お願いします。

1点目として、5月から10月まで、市役所がクールビズ期間になりますので、議会においてもクール

ビズでの会議等への出席をお願いします。

2点目として、5月11日に開催されました議会運営委員会で案内がありました「愛知県後期高齢者医療広域連合会議員」については、本市議会から推薦した方について、広域連合において選挙が行われることとなります。本市からは副議長を推薦することとなりますので、推薦書の提出を事務局までお願いします。

最後に、コロナウイルスの状況を踏まえたうえでとなりますが、所管する各種団体や調査事項の内容に関して意見交換をする機会があれば、積極的に「お出かけ委員会」などを実施して市民の声を聴くようにしてください。とのことでした。

以上が、委員長連絡会議についての報告ですが、ただいまの報告について何かにご質問ありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので、これで委員長連絡会議についての報告を終わります。

次に、協議題1、「所管事項の報告について」を行います。資料及び各課の説明原稿については、事前に配布されておりますので、補足説明を割愛して質疑から行っていきたいと思います。ご質問ありませんか。

○嶋崎昌弘委員

病院8ページ、令和3年度の逆紹介率が令和2年度より低下している要因を教えてください。

○高浪浅夫医事課長

のちほど、分析した結果を報告します。

○山田清一委員長

その他として、ありませんか。

○嶋崎昌弘委員

コロナウイルス感染について報告された件について伺います。以前にも同様な報告がなされていましたが、この件についてどのように考えているか、また、患者から入ったのか、医師から入ったのか、原因についてわかる範囲で教えていただきたい。

○榊原崇管理課長

確定とは言えませんが、入院前の患者には入院前にPCR検査を行っていますが、100パーセントではありません。そのため、一つの原因としては、そのことが挙げられると考えています。また、感染が確認された15名については、全員無症状です。これまでは、発熱など何らかの症状が出ていましたが、今回は無症状であったことも発見が遅れた原因と分析しています。

○嶋崎昌弘委員

新しく入る入院患者は全員PCR検査を受けて入っている、ということでよいですか。

○榊原崇管理課長

全ての患者に対し、PCR検査を実施しています。また、救急患者についても検査を行い、一定期間隔離して対応しています。

○嶋崎昌弘委員

それでも感染が確認されるということならば、患者からの確率が高く、医者からの感染はゼロに近いと考えてよいですか。

○榊原崇管理課長

確率になりますが、今回の事例に関しては、あくまでも患者から入ったものと院内では分析しています。

○山田清一委員長

他にありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので質疑を終了します。暫く休憩します。半田病院の方々は、事務局長を除き、退席頂いて結構です。

午前9時40分 休憩

午前9時41分 再開

○山田清一委員長

委員会を再開します。次に企画部の所管事項について、ご質疑ありませんか。

○伊藤正興委員

企画課13ページ「幸せになるための教育を実現するための検討」について、会議体が立ち上がっていると伺っています。まだ立ち上がったばかりですが、現時点の状況について教えてほしい。

○大木康敬企画課長

第1回検討会議を開催しました。最初の会議では、幸せにはいろいろな考えがあるため、まずは各委員に現状や、幸せの考え方、幸せになるためにどういったことが課題であるかをお話いただき、共通認識をもっていただいた状況です。6月には、会議を2回開催予定しており、今後幸せについて課題を深ぼりしていく中で、次年度予算に結び付けていきたいと考えています。

○伊藤正興委員

スタートしたばかりの中で、委員の意見を最終的に一つにまとまりそうな雰囲気なのでしょうか。どのように感じられたのでしょうか。

○大木康敬企画課長

第1回を開催したばかりですが、委員からは積極的に意見をいただいています。また、有識者として愛知教育大学教授にも会議に参加いただいています。教授は、道徳に力を入れてみえ、現役時代には海外の日本人学校の学校長を務められた経験から、幅広い分野で活躍いただいている点や幅広い目線から意見をいただけるものと期待しています。

○鈴木幸彦委員

人事課4ページ。自分たちも研修を受けましたが、ハラスメントに関して伺います。市役所の中でいろいろな研修を行っていると思いますが、様々な事情で休職する職員がみえます。今年度もいろいろな対策をとっていただく中で、ハラスメントにおける予防に対する課長の考えを伺います。

○毛利悦子人事課長

研修としては、本日、監督職を対象にハラスメント研修を実施しています。今年度全ての監督職に対し、研修を行います。また、ハラスメント対策としては、市役所の中に目安箱の設置やパソコンにより実態

調査を実施し、早く発見をしていきたいと考えています。

○鈴木幸彦委員

監督職が各課をみていて、なかなか大変と思いますが、末端職員まで目を行き届かせていただき、快適な職場を目指してほしいと思います。

○嶋崎昌弘委員

企画課 1 2 ページ、シティプロモーションの推進について。課長が考える本市の特徴や強みについて、教えていただきたい。

○大木康敬企画課長

何よりも、歴史と文化のある街と思います。本物の歴史、文化に根付いたプロモーションをしていきたいと思っています。また、子育て教育環境が充実している街、市内には高校が普通科から商業、農業、工業高校があり、さらには大学もありますので、若者の集まる街、そういったものを取り入れていきたいと思っています。

○嶋崎昌弘委員

若者の取り入れ、次を担ってくれる方に対する P R が大切であると考えますが、現時点では、どのような形で P R できると考えますか。S N S を活用した場合、実際の反応はどうなっていますか。返ってきていますか。

○大木康敬企画課長

反応までは、把握しきれていない部分があります。今後は、S D G s に対する高校生向けに行うワークショップなどを通じて、学校とタイアップして若者からも半田市の魅力を発信していただけるように声かけをしていきたいと考えています。

○山田清一委員長

他にありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので、質疑を終了します。次に、総務部の所管事項について、ご質疑ありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので、これにて協議題 1、「所管事項の説明について」を終わります。暫く休憩します。

引き続き協議題 2「閉会中の調査委事項について」を行いますので課長の皆さんは、退席ください。

午前 9 時 5 2 分 休憩

午前 9 時 5 3 分 再開

○山田清一委員長

会議を再開します。

次に、協議題 2「閉会中の調査事項について」を議題といたします。これまでの閉会中の調査事項については資料 1 - 1 のとおりです。

では、本年度の調査テーマについて、委員の皆さんからのご意見一覧は資料 1 - 2 でお配りしています。ご提案いただきました委員から内容についてお伺いしたいと思います。しばらく休憩します。

午前 9 時 5 5 分 休憩

午前10時18分 再開

○山田清一委員長

休憩をとり、委員会を再開します。ただいまの休憩中に皆さまのご意見をいただきまして、本年度の閉会中の調査事項を「自治体DXの推進について」としますが、これにご異議ございませんか。

【「異議なし」との声あり】

それでは本年度の閉会中の調査事項は、「自治体DXの推進について」に決定しました。

次に、今後の委員会の進め方について、皆さまのご意見を伺ってまいりたいと思います。暫く休憩します。

午前10時19分 休憩

午前10時21分 再開

○山田清一委員長

休憩をとり、委員会を再開します。今後の委員会の進め方につきましては、次回の総務委員会にて決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。それでは次回決定したいと思います。

次に、「次回の委員会の日程について」を行います。次回の委員会は、6月20日（月）午前9時30分からの総務委員会議案審査終了後とさせていただきますので、よろしく願いいたします。

他に何かありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので、次に協議題3、その他について行います。

「決算審査の資料請求について」ですが、お手元に資料3として、昨年度請求しました資料一覧を配布させていただきました。本年度も同様に資料請求を行いたいと思いますが、5月20日にメールにて依頼させていただきましたとおり、不要と考えられる資料、新たに求める資料については、ご意見はありますでしょうか。

【「なし」との声あり】

「決算審査の補足資料について」ですが、「委員からのご意見はなし」とし、資料3のとおりとして議長に報告した報告したいと思いますがご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。それでは、総務委員会として請求資料として議長に報告します。暫く休憩します。

午前10時22分 休憩

午前10時24分 再開

○山田清一委員長

休憩をとり、委員会を再開します。

ほかに、何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

この件はこれで終わります。

以上で、本日の議題は終了しました。これもちまして総務委員会を閉会します。

午前10時28分 閉会

【質疑に対する回答】

(質疑)

令和3年度の逆紹介率(105.7%)が令和2年度(114.1%)より低下しているが、その要因は何か。

(回答)

以下の2点が要因として挙げられます。

・逆紹介率を算出する際に分母となる初診患者数が、新型コロナによる受診控えの見られた令和2年度より増加したこと。

※令和2年度：10,322人→令和3年度：10,768人 446人(4%)増

・令和2年度の逆紹介率が、例年より著しく高率であったこと。

高率となった要因は、令和元年度からの初診患者数の減少数(2,136人・17%)と比較して、逆紹介患者の減少数(969人・8%)が低かったためと考えられますが、これは、令和2年度で当院の退職が予定されている医師が、退職までに積極的に逆紹介を行ったことによるものと思われます。

※初診患者数 令和元年度：12,458人→令和2年度：10,322人 2,136人(17%)減

逆紹介患者数 令和元年度：12,752人→令和2年度：11,783人 969人(8%)減